

不二製油グループ サステナビリティレポート2020 GRIスタンダード対照表

- サステナビリティレポート2020は、GRIスタンダードの中核（Core）に準拠して作成しています。スタンダードの開示事項と対応する情報の掲載箇所は以下の通りです。
- 対照表の項目の説明
 マテリアル・・・2020年度のESG経営の重点テーマ（マテリアリティ）に関連する開示事項。該当する項目には●を付しています。
 開示レベル・・・GRIの報告要求事項に十分に対応している（3）、一部対応している（2）、対応していない（1）の3段階で数字を付しています。

共通

GRI102：一般開示項目 2016

1. 組織のプロフィール

GRI	開示事項	中核	マテリアル	開示レベル	掲載箇所	説明/省略の理由
102-1	組織の名称	●		3	「不二製油グループ本社株式会社ホームページ」会社概要	
102-2	活動、ブランド、製品、サービス	●		3	「不二製油グループ本社株式会社ホームページ」会社概要	
102-3	本社の所在地	●		3	「不二製油グループ本社株式会社ホームページ」会社概要	
102-4	事業所の所在地	●		3	事業を展開している国の数： 「不二製油グループ本社株式会社ホームページ」数字で見る不二製油グループ 事業所を所有している国の名称： 「不二製油グループ本社株式会社ホームページ」グループ会社一覧	
102-5	所有形態および法人格	●		3	「不二製油グループ本社株式会社ホームページ」会社概要	
102-6	参入市場	●		2	i. 製品およびサービスを提供している地理的な場所： 「不二製油グループ本社株式会社ホームページ」グループ会社一覧 ii. 参入業種： 「不二製油グループ本社株式会社ホームページ」グループ会社一覧 iii. 顧客および受益者の種類： 「不二製油グループ本社株式会社ホームページ」不二製油グループのビジネスフィールド	
102-7	組織の規模	●		2	「不二製油グループ本社株式会社ホームページ」会社概要	
102-8	従業員およびその他の労働者に関する情報	●		2	ESGデータブック	
102-9	サプライチェーン	●		3	不二製油グループの概要とESG経営＞社会の中の不二製油＞不二製油グループのバリューチェーン パーム油のサステナブル調達＞マネジメント情報＞テーマと事業活動の関わり カカオのサステナブル調達＞マネジメント情報＞テーマと事業活動の関わり	
102-10	組織およびそのサプライチェーンに関する重大な変化	●		3	「統合報告書2019」P53～55	
102-11	予防原則または予防的アプローチ	●		2	環境マネジメント	
102-12	外部イニシアティブ	●		3	ステークホルダーエンゲージメント＞外部イニシアチブへの参画＞参画・賛同している主要な外部イニシアチブ	
102-13	団体の会員資格	●		2	ステークホルダーエンゲージメント＞外部イニシアチブへの参画＞参画・賛同している主要な外部イニシアチブ	

2. 戦略

GRI	開示事項	中核	マテリアル	開示レベル	掲載箇所	説明/省略の理由
102-14	上級意思決定者の声明	●		3	C“ESG”Oメッセージ	
102-15	重要なインパクト、リスク、機会			2	実効性のあるリスクマネジメント＞具体的な取り組み＞気候変動リスクと機会 「有価証券報告書」	

3. 倫理と誠実性

GRI	開示事項	中核	マテリアル	開示レベル	掲載箇所	説明/省略の理由
102-16	価値観、理念、行動基準・規範	●		3	不二製油グループの概要とESG経営＞ESG経営の概要＞ESG経営の全体像 「不二製油グループ本社株式会社ホームページ」不二製油グループ憲法	
102-17	倫理に関する助言および懸念のための制度			3	不二製油グループの概要とESG経営＞ESG経営推進の仕組み＞推進体制 人権マネジメント＞グリーンバンス（苦情処理）メカニズム コンプライアンス意識の浸透＞具体的な取り組み＞内部通報制度	

4. ガバナンス

GRI	開示事項	中核	マテリアル	開示レベル	掲載箇所	説明/省略の理由
102-18	ガバナンス構造	●		3	コーポレートガバナンスの向上> 具体的な取り組み> ガバナンス体制 不二製油グループの概要とESG経営> ESG経営推進の仕組み> 推進体制	
102-19	権限移譲			3	不二製油グループの概要とESG経営> ESG経営推進の仕組み> 推進体制	
102-20	経済、環境、社会項目に関する役員レベルの責任			3	不二製油グループの概要とESG経営> ESG経営推進の仕組み> 推進体制	
102-21	経済、環境、社会項目に関するステークホルダーとの協議			3	不二製油グループの概要とESG経営> ESG経営推進の仕組み> 推進体制	
102-22	最高ガバナンス機関およびその委員会の構成			2	[有価証券報告書]	
102-23	最高ガバナンス機関の議長			2	[不二製油グループ本社株式会社ホームページ] 会社概要	
102-24	最高ガバナンス機関の指名と選出			3	[コーポレート・ガバナンス報告書]	
102-25	利益相反			2	[コーポレート・ガバナンス報告書]	
102-26	目的、価値観、戦略の設定における最高ガバナンス機関の役割			3	不二製油グループの概要とESG経営> ESG経営推進の仕組み> 推進体制	
102-27	最高ガバナンス機関の集会的知見			3	不二製油グループの概要とESG経営> ESG経営推進の仕組み> 教育	
102-28	最高ガバナンス機関のパフォーマンスの評価			2	不二製油グループの概要とESG経営> ESG経営推進の仕組み> 推進体制	
102-29	経済、環境、社会へのインパクトの特定とマネジメント			3	ESG経営の重点テーマ（マテリアリティ）> ESG経営の重点テーマ（マテリアリティ）の特定> 2020年度 ESG経営の重点テーマ（マテリアリティ）特定プロセス	
102-30	リスクマネジメント・プロセスの有効性			3	[有価証券報告書]	
102-31	経済、環境、社会項目のレビュー			3	ESG経営の重点テーマ（マテリアリティ）> ESG経営の重点テーマ（マテリアリティ）の特定> 2020年度 ESG経営の重点テーマ（マテリアリティ）特定プロセス	
102-32	サステナビリティ報告における最高ガバナンス機関の役割			3	「説明/省略の理由」欄	サステナビリティレポート2020については、不二製油グループ本社取締役会への報告を経て、最高ESG経営責任者（C“ESG”O）の承認により開示しています。
102-33	重大な懸念事項の伝達			3	不二製油グループの概要とESG経営> ESG経営推進の仕組み> 推進体制	
102-34	伝達された重大な懸念事項の性質と総数			1		機密保持上の誓約から省略しています。
102-35	報酬方針			2	[有価証券報告書]	
102-36	報酬の決定プロセス			2	[有価証券報告書]	
102-37	報酬に関するステークホルダーの関与			2	[有価証券報告書]	
102-38	年間報酬総額の比率			1		
102-39	年間報酬総額比率の増加率			1		

5. ステークホルダー・エンゲージメント

GRI	開示事項	中核	マテリアル	開示レベル	掲載箇所	説明/省略の理由
102-40	ステークホルダー・グループのリスト	●		3	ステークホルダーエンゲージメント > 不二製油グループのステークホルダー	
102-41	団体交渉協定	●		3	雇用・人材育成 > 具体的な取り組み > 労使間の対話	
102-42	ステークホルダーの特定および選定	●		3	「説明/省略の理由」欄	不二製油グループは不二製油グループ憲法で定める「人のために働く」の価値観に基づき、事業活動がバリューチェーン上で影響を及ぼし得る全ての関係者をステークホルダーとして定義しています。
102-43	ステークホルダー・エンゲージメントへのアプローチ方法	●		3	ステークホルダーエンゲージメント > 不二製油グループのステークホルダー	
102-44	提起された重要な項目および懸念	●		3	「不二製油グループグリーンバンスリスト」 ※英語のみ	

6. 報告実務

GRI	開示事項	中核	マテリアル	開示レベル	掲載箇所	説明/省略の理由
102-45	連結財務諸表の対象になっている事業体	●		3	「有価証券報告書」	
102-46	報告書の内容および項目の該当範囲の確定	●		2	編集方針 > GRIに基づく開示情報の決定方法 ESG経営の重点テーマ（マテリアリティ） > ESG経営の重点テーマ（マテリアリティ）の特定 > 2020年度 ESG経営の重点テーマ（マテリアリティ） 特定プロセス	
102-47	マテリアルな項目のリスト	●		3	ESG経営の重点テーマ（マテリアリティ） > ESG経営の重点テーマ（マテリアリティ）の特定 > 2020年度 ESG経営の重点テーマ（マテリアリティ）	
102-48	情報の再記述	●		3	ESGデータブック	
102-49	報告における変更	●		3	ESG経営の重点テーマ（マテリアリティ） > ESG経営の重点テーマ（マテリアリティ）の特定 > 2020年度 ESG経営の重点テーマ（マテリアリティ）	
102-50	報告期間	●		3	編集方針	
102-51	前回発行した報告書の日付	●		3	「サステナビリティレポート2019」P4	
102-52	報告サイクル	●		3	編集方針 > 統合報告書とサステナビリティレポート	
102-53	報告書に関する質問の窓口	●		3	編集方針	
102-54	GRIスタンダードに準拠した報告であることの主張	●		3	編集方針	
102-55	内容索引	●		3	GRIスタンダード対照表（本資料）	
102-56	外部保証	●		3	編集方針	

GRI103 : マネジメント手法 2016

GRI	開示事項	中核	マテリアル	開示レベル	掲載箇所	説明/省略の理由
103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明			3	各報告ページのマネジメント情報をご参照ください。	
103-2	マネジメント手法とその要素			3	各報告ページのマネジメント情報をご参照ください。	
103-3	マネジメント手法の評価			3	不二製油グループの概要とESG経営 > ESG経営推進の仕組み > 推進体制	

経済項目

GRI201：経済パフォーマンス 2016

GRI	開示事項	中核	マテリアル	開示レベル	掲載箇所	説明/省略の理由
201-1	創出、分配した直接的経済価値			3	「有価証券報告書」	
201-2	気候変動による財務上の影響、その他のリスクと機会			2	実効性のあるリスクマネジメント> 具体的な取り組み> 気候変動リスクと機会	財務上の影響の把握は今後行っていきます。
201-3	確定給付型年金制度の負担、その他の退職金制度			2	「有価証券報告書」	
201-4	政府から受けた資金援助			1		

GRI202：地域経済での存在感 2016

GRI	開示事項	中核	マテリアル	開示レベル	掲載箇所	説明/省略の理由
202-1	地域最低賃金に対する標準新人給与の比率（男女別）			1		
202-2	地域コミュニティから採用した上級管理職の割合			1		

GRI203：間接的な経済的インパクト 2016

GRI	開示事項	中核	マテリアル	開示レベル	掲載箇所	説明/省略の理由
203-1	インフラ投資および支援サービス			1		当社の事業特性上該当しないため省略としています。
203-2	著しい間接的な経済的インパクト			1		当社の事業特性上該当しないため省略としています。

GRI204：調達慣行 2016

GRI	開示事項	中核	マテリアル	開示レベル	掲載箇所	説明/省略の理由
204-1	地元サプライヤーへの支出の割合			1		

GRI205：腐敗防止 2016

GRI	開示事項	中核	マテリアル	開示レベル	掲載箇所	説明/省略の理由
205-1	腐敗に関するリスク評価を行っている事業所			1		
205-2	腐敗防止の方針や手順に関するコミュニケーションと研修			2	コンプライアンス意識の浸透> 具体的な取り組み> 教育	
205-3	確定した腐敗事例と実施した措置			3	コンプライアンス意識の浸透> 具体的な取り組み> コンプライアンス違反	

GRI206：反競争的行為 2016

GRI	開示事項	中核	マテリアル	開示レベル	掲載箇所	説明/省略の理由
206-1	反競争的行為、反トラスト、独占的慣行により受けた法的措置			3	コンプライアンス意識の浸透> 具体的な取り組み> コンプライアンス違反	

環境項目

GRI301 : 原材料 2016

GRI	開示事項	中核	マテリアル	開示レベル	掲載箇所	説明/省略の理由
301-1	使用原材料の重量または体積		●	1		商取引上の機密情報を含むため省略しています。
301-2	使用したリサイクル材料		●	1		情報が未整備のため省略しています。2020年度のESG経営の重点テーマとして「包装材の削減」を位置づけ、情報収集を行ってまいります。
301-3	再生利用された製品と梱包材		●	1		情報が未整備のため省略しています。2020年度のESG経営の重点テーマとして「包装材の削減」を位置づけ、情報収集を行ってまいります。

GRI302 : エネルギー 2016

GRI	開示事項	中核	マテリアル	開示レベル	掲載箇所	説明/省略の理由
302-1	組織内のエネルギー消費量		●	2	ESGデータブック	
302-2	組織外のエネルギー消費量		●	1		スコープ3については現在集計方法の検証段階のため、省略しています。
302-3	エネルギー原単位		●	3	ESGデータブック	
302-4	エネルギー消費量の削減		●	3	CO2の排出削減> マネジメント情報> 目標・実績	
302-5	製品およびサービスのエネルギー必要量の削減		●	1		該当なし。

GRI303 : 水と廃水 2018

GRI	開示事項	中核	マテリアル	開示レベル	掲載箇所	説明/省略の理由
303-1	共有資源としての水との相互作用		●	2	水使用量の削減> マネジメント情報> テーマと事業活動の関わり 水使用量の削減> 具体的な取り組み> リスク管理と対策 水使用量の削減> 具体的な取り組み> 水使用量削減の具体的な取り組み	
303-2	排水に関連するインパクトのマネジメント		●	2	水使用量の削減> マネジメント情報> 考え方	
303-3	取水		●	2	ESGデータブック	
303-4	排水		●	2	ESGデータブック	
303-5	水消費		●	3	ESGデータブック	「c.水の保管が水関連の著しいインパクトを及ぼすことが同定された場合の水保管量の変化（単位:千kL）」については該当しないため省略としています。

GRI304 : 生物多様性 2016

GRI	開示事項	中核	マテリアル	開示レベル	掲載箇所	説明/省略の理由
304-1	保護地域および保護地域ではないが生物多様性価値の高い地域、もしくはそれらの隣接地域に所有、賃借、管理している事業サイト			1		生物多様性については2020年度を情報収集年と位置づけ、生物多様性の内容の理解と当社の考え方を整理予定です。
304-2	活動、製品、サービスが生物多様性に与える著しいインパクト			1		生物多様性については2020年度を情報収集年と位置づけ、生物多様性の内容の理解と当社の考え方を整理予定です。
304-3	生息地の保護・復元			1		生物多様性については2020年度を情報収集年と位置づけ、生物多様性の内容の理解と当社の考え方を整理予定です。
304-4	事業の影響を受ける地域に生息するIUCNレッドリストならびに国内保全種リスト対象の生物種			1		生物多様性については2020年度を情報収集年と位置づけ、生物多様性の内容の理解と当社の考え方を整理予定です。

GRI305 : 大気への排出 2016

GRI	開示事項	中核	マテリアル	開示レベル	掲載箇所	説明/省略の理由
305-1	直接的な温室効果ガス（GHG）排出量（スコープ1）		●	3	ESGデータブック	
305-2	間接的な温室効果ガス（GHG）排出量（スコープ2）		●	3	ESGデータブック	
305-3	その他の間接的な温室効果ガス（GHG）排出量（スコープ3）		●	1		2019年度に、基準年となる2016年データの算出を行いました。そのデータおよび算出方法の正確性・妥当性を客観的に確認を得るための「第三者検証」のプロセスが完了していないため、非開示となります。来年度より公表の予定です。
305-4	温室効果ガス（GHG）排出原単位		●	3	ESGデータブック	
305-5	温室効果ガス（GHG）排出量の削減		●	3	ESGデータブック	
305-6	オゾン層破壊物質（ODS）の排出量		●	1	ESGデータブック	情報が未整備のため省略とし、今後のデータ収集について検討します。
305-7	窒素酸化物（NOx）、硫黄酸化物（SOx）、およびその他の重大な大気排出物		●	2	ESGデータブック	

GRI306 : 排水および廃棄物 2016

GRI	開示事項	中核	マテリアル	開示レベル	掲載箇所	説明/省略の理由
306-1	排水の水質および排出先			3	ESGデータブック	「iii. 他の組織による水の再利用の有無」については情報が未整備のため省略とします。
306-2	種類別および処分方法別の廃棄物			1		情報が未整備のため省略とし、今後のデータ収集について検討します。
306-3	重大な漏出			1		
306-4	有害廃棄物の輸送			1		当社の事業特性上該当しないため省略しています。
306-5	排水や表面流水によって影響を受ける水域			1		

GRI307 : 環境コンプライアンス 2016

GRI	開示事項	中核	マテリアル	開示レベル	掲載箇所	説明/省略の理由
307-1	環境法規制の違反			3	環境マネジメント> 環境に関する重大な違反および措置	

GRI308 : サプライヤーの環境面のアセスメント 2016

GRI	開示事項	中核	マテリアル	開示レベル	掲載箇所	説明/省略の理由
308-1	環境基準により選定した新規サプライヤー		●	1		商取引における機密情報であることから省略しています。今後、部分的にも開示していくことを検討してまいります。
308-2	サプライチェーンにおけるマイナスの環境インパクトと実施した措置		●	2	「不二製油グループグリーンバンスリスト」※英語のみ	

社会項目

GRI401 : 雇用 2016

GRI	開示事項	中核	マテリアル	開示レベル	掲載箇所	説明/省略の理由
401-1	従業員の新規雇用と離職			2	ESGデータブック	
401-2	正社員には支給され、非正規社員には支給されない手当			1		
401-3	育児休暇			2	ESGデータブック	

GRI402 : 労使関係 2016

GRI	開示事項	中核	マテリアル	開示レベル	掲載箇所	説明/省略の理由
402-1	事業上の変更に関する最低通知期間			1		

GRI403 : 労働安全衛生 2018

GRI	開示事項	中核	マテリアル	開示レベル	掲載箇所	説明/省略の理由
403-1	労働安全衛生マネジメントシステム		●	3	労働安全衛生の推進> 具体的な取り組み> リスク管理と対策	
403-2	危険性(ハザード)の特定、リスク評価、事故調査		●	2	労働安全衛生の推進> 具体的な取り組み> リスク管理と対策	
403-3	労働衛生サービス		●	3	労働安全衛生の推進> 具体的な取り組み> 教育	
403-4	労働安全衛生における労働者の参加、協議、コミュニケーション		●	3	労働安全衛生の推進> マネジメント情報> 推進体制	
403-5	労働安全衛生に関する労働者研修		●	3	労働安全衛生の推進> マネジメント情報> 推進体制	
403-6	労働者の健康増進		●	3	従業員の健康維持・促進> マネジメント情報 従業員の健康維持・促進> 具体的な取り組み	
403-7	ビジネス上の関係で直接結びついた労働安全衛生の影響の防止と緩和		●	2	労働安全衛生の推進> 具体的な取り組み> リスク管理と対策	
403-8	労働安全衛生マネジメントシステムの対象となる労働者		●	3	「説明/省略の理由」欄	不二製油グループでは、事業所で当社の事業活動に従事する全ての労働者を労働安全衛生のマネジメントシステムの対象に含めています。
403-9	労働関連の傷害		●	2	ESGデータブック	
403-10	労働関連の疾病・体調不良		●	2	ESGデータブック	労働関連の疾病・体調不良を「労働災害として認定されたもの」と定義しています。

GRI404 : 研修と教育 2016

GRI	開示事項	中核	マテリアル	開示レベル	掲載箇所	説明/省略の理由
404-1	従業員一人あたりの年間平均研修時間			3	ESGデータブック	
404-2	従業員スキル向上プログラムおよび移行支援プログラム			3	雇用・人材育成> 具体的な取り組み> キャリア支援体制 ダイバーシティ経営の実践> 具体的な取り組み> 日本における取り組み> 活かしたキャリアの継続を目指して	
404-3	業績とキャリア開発に関して定期的なレビューを受けている従業員の割合			2	ESGデータブック	

GRI405 : ダイバーシティと機会均等 2016

GRI	開示事項	中核	マテリアル	開示レベル	掲載箇所	説明/省略の理由
405-1	ガバナンス機関および従業員のダイバーシティ		●	2	ガバナンス機関 : 「コーポレート・ガバナンス報告書」 従業員 : ESGデータブック	
405-2	基本給と報酬総額の男女比		●	1	ESGデータブック	機密保持上の誓約から省略しています。

GRI406 : 非差別 2016

GRI	開示事項	中核	マテリアル	開示レベル	掲載箇所	説明/省略の理由
406-1	差別事例と実施した救済措置		●	2	ESGデータブック	

GRI407 : 結社の自由と団体交渉 2016

GRI	開示事項	中核	マテリアル	開示レベル	掲載箇所	説明/省略の理由
407-1	結社の自由や団体交渉の権利がリスクにさらされる可能性のある事業所およびサプライヤー		●	3	人権マネジメント> 人権デュー・ディリジェンス> 特定した人権リスクと進捗状況	

GRI408 : 児童労働 2016

GRI	開示事項	中核	マテリアル	開示レベル	掲載箇所	説明/省略の理由
408-1	児童労働事例に関して著しいリスクがある事業所およびサプライヤー		●	3	人権マネジメント> 人権デュー・ディリジェンス> 特定した人権リスクと進捗状況	

GRI409 : 強制労働 2016

GRI	開示事項	中核	マテリアル	開示レベル	掲載箇所	説明/省略の理由
409-1	強制労働事例に関して著しいリスクがある事業所およびサプライヤー		●	3	人権マネジメント> 人権デュー・ディリジェンス> 特定した人権リスクと進捗状況	

GRI410 : 保安慣行 2016

GRI	開示事項	中核	マテリアル	開示レベル	掲載箇所	説明/省略の理由
410-1	人権方針や手順について研修を受けた保安要員			1		当社事業との関連性が低いため省略しています。

GRI411 : 先住民族の権利 2016

GRI	開示事項	中核	マテリアル	開示レベル	掲載箇所	説明/省略の理由
411-1	先住民族の権利を侵害した事例		●	2	「不二製油グループグリーンバンスリスト」※英語のみ	

GRI412 : 人権アセスメント 2016

GRI	開示事項	中核	マテリアル	開示レベル	掲載箇所	説明/省略の理由
412-1	人権レビューやインパクト評価の対象とした事業所		●	3	人権マネジメント> 人権デュー・ディリジェンス> 特定した人権リスクと進捗状況 ESGデータブック	
412-2	人権方針や手順に関する従業員研修		●	2	ESGデータブック	
412-3	人権条項を含むもしくは人権スクリーニングを受けた重要な投資協定および契約		●	1		報告期間内の該当なし。

GRI413 : 地域コミュニティ 2016

GRI	開示事項	中核	マテリアル	開示レベル	掲載箇所	説明/省略の理由
413-1	地域コミュニティとのエンゲージメント、インパクト評価、開発プログラムを実施した事業所			2	コミュニティとの共生> 具体的な取り組み	
413-2	地域コミュニティに著しいマイナスのインパクト（顕在的、潜在的）を及ぼす事業所			1		当社事業所による地域コミュニティへの著しいマイナスのインパクトは特定されていません。

GRI414 : サプライヤーの社会面のアセスメント 2016

GRI	開示事項	中核	マテリアル	開示レベル	掲載箇所	説明/省略の理由
414-1	社会的基準により選定した新規サプライヤー		●	1		商取引における機密情報であることか省略しています。今後、部分的にも開示していくことを検討してまいります。
414-2	サプライチェーンにおけるマイナスの社会的インパクトと実施した措置			2	「不二製油グループグリーンバンスリスト」※英語のみ	

GRI415 : 公共政策 2016

GRI	開示事項	中核	マテリアル	開示レベル	掲載箇所	説明/省略の理由
415-1	政治献金			3	コンプライアンス意識の浸透> 具体的な取り組み> 政治献金	

GRI416 : 顧客の安全衛生 2016

GRI	開示事項	中核	マテリアル	開示レベル	掲載箇所	説明/省略の理由
416-1	製品およびサービスのカテゴリーに対する安全衛生インパクトの評価			3	ESGデータブック	
416-2	製品およびサービスの安全衛生インパクトに関する違反事例			3	食の安全と品質の徹底> 具体的な取り組み> リコール・事故の状況	

GRI417 : マーケティングとラベリング 2016

GRI	開示事項	中核	マテリアル	開示レベル	掲載箇所	説明/省略の理由
417-1	製品およびサービスの情報とラベリングに関する要求事項		●	3	食の安全と品質の徹底> 具体的な取り組み> 製品表示	
417-2	製品およびサービスの情報とラベリングに関する違反事例		●	3	食の安全と品質の徹底> 具体的な取り組み> リコール・事故の状況	
417-3	マーケティング・コミュニケーションに関する違反事例		●	1		該当なし。

GRI418 : 顧客プライバシー 2016

GRI	開示事項	中核	マテリアル	開示レベル	掲載箇所	説明/省略の理由
418-1	顧客プライバシーの侵害および顧客データの紛失に関して具体化した不服申立			1		

GRI419 : 社会経済面のコンプライアンス 2016

GRI	開示事項	中核	マテリアル	開示レベル	掲載箇所	説明/省略の理由
419-1	社会経済分野の法規制違反			3	コンプライアンス意識の浸透>具体的な取り組み>コンプライアンス違反	